自然地理学演習（３）

担当／前杢英明　　**通称**／地形ゼミ

ゼミキーワード／地形学、第四紀学、古地震（津波）、自然災害、古環境、火山灰、土壌

喜界島における地形学的方法による地殻変動調査。現生サンゴの試料採取と測量風景。

〈地形ゼミ〉の特徴や活動内容

［春学期］　４年生は卒論の進捗状況を報告（春学期で２回発表）。３年生は卒論テーマとして考えている分野の学術論文を読み発表（春学期で２回発表）。発表する文献 pdf は前もって「学習支援システム」にアップしておき、当日までに全員が目を通しておく。

［秋学期］　４年生は卒論の進捗状況を報告（秋学期前半で２回発表）。３年生は卒論テーマとして考えている分野の学術論文を読み発表（秋学期後半で２回発表）。研究のテーマ、意義、目的、方法を明確にし、研究の枠組みを構成する。最終的に２回目は卒論の題目と章構成を発表。

［ゼミ合宿］　春学期（５月）と秋学期（11 月）に行う。春は巡見や地形研究法中心とし、秋学期は卒論中間発表（５回目の発表）とする。

過去の卒業論文の論題例

- ●三浦半島城ヶ島におけるベンチの風化と侵食速度に関する地形学的研究
- ●棚田の地すべり抑制機能に関する地理学的研究−千葉県鴨川市嶺岡山地での事例−
- ●奄美群島喜界島におけるサンゴマイクロアトールの形状と成長速度からみた地殻上下変動

■前杢先生ってどんな先生？■　前杢先生は、学生思いで地形学にとても明るい先生です。前杢先生の現地研究に参加した時には、一緒にご飯を食べながら気さくに地形のお話ししてくださいました。またミリタリー好きで、トーチカにワクワクしながら入っていく別の一面も見ることができました。

〈ゼミ生Ｆさん〉